

プログラムデザインコース

～地域の自然を生かした栗山町のふるさと自然体験教育から学ぶ～
「里山で紡ぐ、五感で楽しむ自然の物語」

日 時： 2025 年 12 月 21 日（日） 10：00～16:15
会 場： 雨煙別小学校 コカ・コーラ 環境ハウス
定 員： 25 名

講 師： 松原 由典氏・山本 信二氏・諸橋 淳氏〔NPO 法人雨煙別学校〕
松井 孝夫氏〔群馬県立尾瀬高等学校 非常勤講師〕

集 合 時 間： 10：00（受付 9:30～10:00）
集 合 場 所： 雨煙別小学校 コカ・コーラ 環境ハウス〔北海道夕張郡栗山町字雨煙別 1-4〕
ア ク セ ス：①無料送迎バス
朝：栗山駅前 9:40 出発（所要時間 10 分程度）
夕：雨煙別小学校 コカ・コーラ 環境ハウス 16:30 出発
⇒栗山駅前 16：45 到着予定、新千歳空港 17:45 到着予定（前後する可能性があります。）
②マイカー利用（駐車場無料）
スマートムーブを推奨しています。できるだけ①を御利用ください。
マイカー利用を希望の方は事前に事務局にお知らせください。

プログラム（予定）

	受付（9:30～10:00）
10:00	開講、オリエンテーション
10:10	活動紹介 松原氏・山本氏（30分）
10:40	バス移動（ハサンベツ里山へ）（20分）
11:00	体験プログラム （ハサンベツ里山でのスノーハイク、水辺の生き物の越冬環境・湧水地の生き物の観察）（100分）
12:40	バス移動（雨煙別小学校コカ・コーラ環境ハウスへ）（20分）
13:00	昼食 ※（50分）
13:50	講義「学校とつながるためのワンポイントアドバイス」松井氏（20分）
14:10	グループワーク「テーマに沿った自然体験プログラムづくり」 （125分）
16:15	事務連絡
16:20	閉講（16:30バス乗車）

※ 当日までの降雪状況や天候等で、プログラムに変更が生じる場合があります。
※ 地元の食材を使ったランチセットをご用意します。（事前注文・有料）。お弁当等、御持参いただいたものをお召し上がりいただいても結構です。
※ 研修終了後、簡単なアンケートに御協力ください

プログラムデザインコース

＜アクセス例＞ ※9月1日時点でのダイヤを前提としていますので、変更の可能性がございます。

○往路

札幌駅 8:02 発＜JR 函館本線・岩見沢行＞⇒岩見沢駅＜JR 室蘭本線・苫小牧行＞⇒栗山駅 9:25 着

○復路

栗山駅 16:59 発＜JR 室蘭本線・苫小牧行＞⇒追分駅＜JR 石勝線・札幌行＞⇒札幌駅 18:16 着

なお、栗山町内に様々な宿泊施設・飲食店もございますので、栗山町内での前後泊や余裕のある旅程も御検討ください。参考・栗山町観光パンフレット→



＜服装・お持物＞

体験プログラムでは、スノーシュー(カンジキ)・ストックを貸し出します(無料)。

また、帽子・手袋・ウェア上下・防寒長靴は、数量限定ですが、有料で貸出可能です。なお、防寒用の厚手靴下の貸出はございませんので、御自身で御用意ください。その他の服装・お持ち物の詳細は事前にメールでお送りする「研修会のしおり」に掲載します。

■事業者情報(会社概要、活動概要など)

NP0 法人雨煙別学校は北海道夕張郡栗山町にあります。

栗山町が自然へ注目する契機になったのは、1985(昭和 60)年に国内北東限での国蝶オオムラサキ生息の発見でした。その後、町民主体の保護活動が始まり、栗山町の協力も加わって、「人と自然が共生する町づくり」が進められました。その後の町民活動では、オオムラサキの森(ファールブルの森)や水辺環境のあるハサンベツ里山づくりなど、現在も保全と体験のフィールド作りに取り組むとともに、栗山町と NP0 とが連携し、ハサンベツ里山地区を中心にした自然体験活動を中心に地域の環境を活かした「ふるさと自然体験教育」を推進しています。

栗山町に所在する、NP0 法人雨煙別学校は、2008(平成 20)年、1998(平成 10)年に廃校となった旧雨煙別小学校の校舎再生と利活用を目指して設立されました。旧雨煙別小学校は、公益財団法人コカ・コーラ教育・環境財団の支援と多数の栗山町民ボランティアによる工事への協力を得て、2010(平成 22)年 4 月、体験型宿泊施設「雨煙別小学校コカ・コーラ環境ハウス」(以下「コカ・コーラ環境ハウス」という。)として再生され、現在まで同 NP0 がその維持管理・運営を担っています。

また、栗山町は、コカ・コーラ環境ハウスを「ふるさと自然体験教育」の拠点施設として活用するとともに、町内のこども園から高校まで、発達段階や学習内容に応じた、ハサンベツ里山や夕張川などの自然環境を活かした幅広い体験プログラムを展開しています。また、栗山町のこどものみならず、コカ・コーラ環境ハウスを拠点として、宿泊滞在型で五感をフルに使った原体験をテーマにした自然体験プログラムを提供し、日本全国の次世代を担う青少年の育成に取り組んでいます。

2021(令和 3)年 3 月には、環境教育等促進法に基づく「体験の機会の場」として、北海道で初めて認定されました。



参考動画：雨煙別学校の取り組み

